

道徳教育全体計画

保護者の願い

- ①学習に意欲や関心のある子
- ②個性の伸びる子
- ③思いやりのある子
- ④礼儀や生活習慣を身につけている子
- ⑤善悪をわきまえる子
- ⑥体の丈夫な子
- ⑦はっきりと言える子
- ⑧人に迷惑をかけない子

児童の実態

- ①自己表現が不十分である。
＜意志表現が苦手＞
- ②基本的な生活習慣の定着が不十分である。
＜返事・挨拶・整理整頓＞
- ③思いやりに欠ける面がある
＜自己中心的傾向が強い＞
- ④主体性に欠ける面がある
＜生活面・学習面＞

教師の願い

- ①知・徳・体の調和の取れた子
- ②意欲のある子
- ③自己表現力を身につけた子
- ④明るく思いやりのある子
- ⑤基本的な生活習慣の身についた子
- ⑥正しい判断や責任ある行動がとれる子
- ⑦協力し、進んで働く子
- ⑧安全に気をつけ楽しい生活を送れる子

教育目標

よく学び 心豊かで たくましい子ども

努力目標

○進んで自分の考えを伝え合う子

○思いやりをもって行動する子

○心身を鍛える子

道徳の重点目標

○全教育活動を通して、人間尊重の精神と生命に対する畏敬の念を培い、実践的に協調し合う態度の育成を図る。

学年	学年の重点目標	重点指導内容			
1年	なかよくする子	◇規則正しい生活態度 ◇勤勉・努力	◇思いやり・親切 ◇友情・協力	◇生命尊重	◇規則尊重 ◇公德心
2年	なかよくたすけ合う子				
3年	友だちと助け合って行動する子	◇節度ある生活態度 ◇思慮・反省	◇思いやり・親切 ◇信頼・友情 ◇尊敬・感謝	◇生命尊重	◇規則尊重 ◇公德心 ◇郷土愛
4年	仲間を大切にする子				
5年	思いやりを持ち仲間と協力する子	◇節度・節制 ◇規律ある行動 ◇進取・創意	◇思いやり・親切 ◇涵養・謙虚 ◇信頼・友情	◇生命尊重	◇遵法 ◇権利・義務 ◇公正公平, 正義
6年	友達のよさを認め合い協力する子				
あすなろ	仲良くする子	◇規則正しい生活態度	◇思いやり・親切	◇生命尊重	◇規則尊重◇公德心

教科	総合的学習の時間	道徳の時間	特別活動	その他の教育活動
○各教科の指導目標や内容に含まれる道徳性の指導を通して、豊かな心情を育てる。	○児童の興味や関心に基づく体験的な学習を通して自らの問題に積極的に取り組む態度を養う。	○道徳的価値の自覚を深めるかなめの時間となるよう工夫する。	○道徳の時間に培われた豊かな心情を具体的な活動場面で生かす。	○道徳教育は学校教育の根幹をなすものと捉えて、全教育活動を通じて行うことを強く認識し、実践力の育成を図る。
国語	国語を正確に理解し適切に表現する能力や豊かな心情を育てるとともに、互いの考えを尊重して伝え合う態度を育てる。	○子ども心にひびく道徳の授業を工夫することにより、道徳性の育成を図る。	・児童会活動～自発的な実践活動を通して、仲良く励まし合う協力的な態度を養う。	・清掃～みんなで助け合い協力し合う態度を養う。
社会	民主的、平和的な社会の形成者として必要な公民的資質の基礎を養うとともに郷土や国を愛する心を培う。	○道徳的心情を豊かに道徳的判断力を高め、道徳的実践意欲と態度の向上を図るために、道徳的価値を主体的に自覚させ、内面化を図る。	・学校行事～積極的に参加させ、集団行動の態度と豊かな人間性を養う。	・給食～みんなで協力し合う態度を養う。
算数	筋道を立てて考える能力を育てる。	○心身の触れ合いを大切にしながら、共感的な人間関係にたつた指導をする。	・学級活動～基本的な生活習慣を身につけさせるとともに、協力し合い、他を思いやる心を培う。	・児童集会～集会活動を通して、協力したり友だちの良さをお互いに認め合う場も設けたりする。
理科	自然を愛し生命を尊重する態度や不思議さを探求していく態度を育てる。		・クラブ活動～共通の興味関心を持つ集団の中で、助け合い励まし合う心を培う。	・市浦っ子の一日 基本的な生活習慣の定着を図る
生活	具体的な活動や体験を通して豊かな感性を育て自立の基礎を培う。			・その他の場面
音楽	音楽の楽しさや美しさを味わわせ、美しさを感じる豊かな感性と情操を養う。			・学校農園活動(野菜の栽培)
図工	表現や鑑賞の楽しさを味わわせ、個性的な創造力を育て、豊かな情操を養う。			・伝統芸能の伝承活動
家庭	日常に必要な知識や技能の修得、実践の意欲を培う。			・地域の福祉施設慰問
体育	健康や安全に気をつけながら、共に協力し励まし合う態度を育てる。			・その他日常的な生活の場面

学級・学校の環境	○美しく清潔で落ち着いた環境を通して、潤いのある生活態度を育てる。(・豊かな学級文化の創造・情緒を安定させる教室および学校の環境・子どもの姿や成長が見える環境作り・正しい言語環境) ○児童と教師、児童相互の人間関係作りに努める。	○学校と家庭・地域との連携を密にして本校の道徳教育に対する共通理解を深め、学校・家庭・地域が協力して子どもを育てる。 (学校便り, 学級便り, 保健便り, PTA活動, 保護者面談, 授業参観, 地域行事への参加等・こころのノート)	家庭・地域の連携
----------	---	---	----------